

幼保小連携モデル事業 実践研究校

札幌市立川北小学校

1 はじめに

本校では、これまで近隣の幼稚園・保育園・認定こども園と行事や総合的な学習の時間などで交流の機会を設けてきた。校区内にある「こぶし保育園」とは運動会や学習発表会に園児を招待したり、「こぶし保育園」の運動会や卒園式は、本校のグラウンドや体育館を使用したりしている。また、多数の卒園児が本校に入学する「北都幼稚園」とは総合的な学習の時間において児童が幼稚園に訪問し、園児と交流している。

今年度、幼保小連携モデル事業に参加することによって、これまでの交流の機会に加え、新たな機会を増やし、それぞれの取組によってどんなよさがあるのか改めて考え、それらを生かす意識をもつことができた。また、モデル事業が終了する次年度以降も今年度の取組を継続することとし、本校の幼保小連携をさらに強化するよい機会となった。

2 連携の取組と交流によるよさ

年度始めの交流～学校公開日・学校教育説明会

◆新しい取組

例年5月に学校公開授業・学校教育説明会を実施している。これまでには、小学校の保護者と地域でお世話になっている方に案内を出していたが、今年度は幼保小連携事業の一環として、本校に入学を予定している幼稚園・保育園・認定こども園の方にも案内を出すことにした。

まず、17ある近隣幼稚園・保育園・認定こども園に電話で、案内の文書を園児の保護者に配付してよいか、何名くらいの入学予定者がいるかを確認した。ほとんどの園で配付を了解してもらったが、中には掲示のみの案内にとどめてほしいという園もあり、それぞれの事情があることが分かった。

4月28日に保護者への案内状と園長先生への依頼状を、それぞれの園に直接持参することにした。年度始めのご挨拶も兼ねての訪問だった。直接、園の先生にお会いして文書を渡す時に、「○○ちゃんは元気にやってますか?」「要録は活用されていますか?」など何気ない会話の中にも、連携に関する話題が自然と出てきて、直接持参することの大切さと、幼保小連携とは、このような小さなことからも始まるものだと感じた。



学校公開日の公開授業の様子

◆学校公開・教育説明会

当日は、保護者と地域の方、そして今回から案内した幼稚園・保育園・認定こども園の方などたくさんの方々が来校した。園の関係者を明確にするため、玄関に幼稚園・保育園関係の方のみの受付を設置することにした。

教育説明会では、少人数指導やTTなどの取組も説明することができ、入学を控えている保護者にとっては、安心材料になったと思われる。また、入学を控えた園児の保護者のみではなく、幼稚園・保育園の職員の方も来校し、「なかなか小学校の中を見ることがないのでよい機会です」と感想を述べられていた。

◆年度始めの交流

今回の交流は、4月に近隣の幼稚園・保育園・認定こども園に案内を出し、年度始めの交流となった。各園にとって卒園して間もない新1年生の様子を伺うよい機会となったようで、1年生の様子を中心に見に来た職員の方もいらっしゃった。

小学校としても1年間、幼保小連携を進めていくための、ご挨拶をすることができ、たとえ来校できなかつた園に対しても、情報発信できたことは成果である。また、学校公開と教育説明会は、例年行っている取組なので、幼保小連携として特別な準備の負担もなく行うことができた。

参加した園児の保護者も、小学校の様子や取組を知ることができ、よい機会となつた。



- [その1] 電話で確認（配付許可・入学予定数）
- [その2] 案内持参（顔をみてあいさつ）
- [その3] 受付しつかりと！

平成28年(2016年)4月28日

平成29年度 入学予定の
保護者の皆様

札幌市立川北小学校
校長 小山 仁

学校公開・教育説明会のご案内

木々の芽も日に大きくなる今日この頃です。皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、何かと忙しい時期ではありますが、下記の日程で「学校公開・教育説明会」を開催いたします。幼稚園・保育園・小学校の連携事業として、平成29年度入学予定の保護者も皆さんに学校の様子をぜひご覧いただきたいと思います。また本校のめざす姿やこれまでの活動の様子を紹介すると共に、保護者の皆様にご協力いただきたい事柄もお話ししたいと考えています。

当日はお誘い合わせの上、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成28年5月13日(金) 10時20分より

2. 日 程

- ◎ 中休みのふれあい 10時20分～40分
※体育館、グラウンド、図書館等で休み時間を過ごします。
※運動会に向けての準備
- ◎ 学校教育説明会 10時40分～11時10分
1階 多目的室
- ◎ 授業参観 10時45分～11時30分(3校時)
11時35分～12時20分(4校時)
各教室・グラウンド・体育館

※ 上履き(スリッパ等)をご持参ください。北側玄関よりお入りください。
※ 外靴は、体育館通路付近のブルーシートの上に置いてください。子どもたちの靴箱の上に置かないようお願いします。
※ 駐車場はありません。路上駐車等でご近所に迷惑をかけております。自家用車でのご来校はご遠慮ください。
※ 玄関前は、緊急車両や業者の荷物搬入のため、普段から駐車禁止しております。また、グラウンドも緊急車両以外は進入禁止しております。ご了承ください。

園児の保護者に配付した案内

取組のよさ



(学校公開日・学校教育説明会 5月13日)

- [その1] 負担なく学校の取組を、園児の保護者に伝えることができる。
- [その2] 新1年生の様子を、園の方がうかがう絶好の機会となる。

就学前園児・保護者学習参観日

◆ 50組100名を超える参加者

幼保小連携事業のメインとなる就学前園児・保護者学習参観を9月28日に行った。今回の案内も、近隣17の幼稚園・保育園に持参し、事前に参加申し込みを返信していただくようにした。50組の園児と保護者の申し込みがあり、100名以上の参加者があった。

◆ 体育館での趣旨説明

参加者が予想を上回ったため、急遽多目的室から体育館に変更し、趣旨説明を行った。今回は1年生の授業参観をメインとするが、1年生教室横には地域開放図書館が開館していて自由に見学できること、また1年生以外のすべての教室も公開し、普段の学習の様子を見学してほしいこと、保護者と一緒に学校中を探検してほしいことを確認した。見学後には体育館に戻りアンケートの記入を依頼した。



体育館での趣旨説明の様子



国語の読み取りの授業風景

◆ 1年生の授業公開

1年1組と3組は、国語「海のかくれんぼ」の授業を公開した。魚の体の特徴やかくれ方などを読み取る授業内容だった。教科書を読み取り、ワークシートに書き込む1年生の様子が見られた。

1年2組と4組は、算数「たしざん」の授業を公開した。机の上には、かずのブロックが用意され、一人一人が操作活動をしながら、たしざんの意味を理解する姿が見られた。

参加者は、4クラスを自由に行き来しながら、1年生の様子を参観していた。



算数のたしざんの授業風景

◆地域開放図書館と学校探検

1年生の教室のすぐ横にある図書館では、地域開放図書館が開館していた。司書さんが、地域開放図書館について保護者に説明をしてくれたり、園児が図書館の本に触れたりすることもできた。大きな絵本を見付け、夢中になって読んでいる園児の姿も見られた。

「小学校にはたくさんの中があるんだ！」
「1年生になるのが楽しみだな」と感じた園児も多かったと思う。

図書館だけではなく、3階の高学年の教室やコンピュータ室・音楽室や理科室などの特別教室も開放した。親子で学校探検をすることも可能となり、楽しそうに学校中を見て回る、園児と保護者の姿がたくさん見られた。

◆アンケートの実施

すべての見学が終わったら、体育館に戻り保護者に以下のようなアンケートを記入してもらい、50枚の回答が得られた。



大きな絵本を夢中に読む園児

【アンケートの内容】50人の回答

- Q 1 今日の授業参観で、学校の様子（学習の様子）を知ることができましたか。
(26人) よくわかった 52%
(24人) まあまあわかった 48%
(0人) あまりわからなかつた
(0人) わからなかつた
- Q 2 今日のような授業参観を実施する時期はいつ頃がいいと思いますか。
(37人) 就学時検診前【この時期】 74%
(9人) 就学時検診から保護者説明会・一日入学の間【12月～2月】 18%
(4人) 保護者説明会・一日入学後から入学受付の間【2月～3月】 8%
- Q 3 今日のような授業参観を実施する回数はどのくらいがいいと思いますか。
(0人) なくてもいい
(36人) 1回 72%
(13人) 2回 26%

【アンケートの内容】

Q 4 今回の事業について、ご意見ご要望があればご記入ください。

以下はアンケートの主な記述内容

- ・子どもの刺激になってとても良いと思います。ありがとうございました。
- ・様々な工夫をして、子どもの気持ちを授業に向かせているということが分かりました。
- ・良い企画だと思います。なかなか小学校へ行く機会がないので入学前に実施していただき良かったです。
- ・公開授業をしていただいたこと自体が大変ありがとうございましたことに思いました。更に1年生の公開のみではなく学校全体を自由に回れたこと、先生方の協力に感謝いたします。企画していただきありがとうございます。
- ・先生方の簡単な紹介があるといいと思いました。
- ・1年生の5時間目は少しつらそうでした。先生も子どももよくがんばっていると思いました。
- ・別の学校に入学するが、その学校でも開催してほしい。
- ・時期ですが、入学前に転勤引越等ある方もいるので、9月と2月の2回開催してほしいです。そのうちどちらか1回参加できるといいです。

HOW TO (就学前園児・保護者参観日)

[その1] 案内持参（申込み用返信封筒付） [その2] 園別受付

[その3] 1年生 授業公開 [その4] 校内すべて公開（学校探検OK）

[その5] アンケートの実施

取組のよさ ➔ (就学前園児・保護者参観日 9月28日)

[その1] 1年生の学習の様子から子どもの成長と1年後の園児の姿をイメージできる。

[その2] 学校の様子がわかり、園児の保護者の安心感につながる。

[その3] 入学後に不安がある保護者にとって、相談できる機会となる。

[その4] アンケートの実施により、保護者の意識や感想を知ることができる。

こぶし保育園～行事を通しての交流

◆行事を通して

校区内にある「こぶし保育園」とは、お互いの行事を通して、交流する機会が多い。5月に行う本校の運動会には、毎年保育園の園児が見学に来てくれる。距離もさほど遠くないので、園児は徒歩で来校する。小学校への行事見学は、園児にとって遠足のようなイベントである。小学生の運動会の迫力ある応援や力強い短距離走などを見ることによって園児も小学校への憧れを抱いているようである。また、「こぶし保育園」の運動会も、毎年本校のグラウンドを利用して行っている。

10月には本校の学習発表会の観覧に、園児が来校する。運動会とは違い室内での見学に園児もマナーを意識しながら、ステージの発表に集中していた。「こぶし保育園」の年長は、3月には本校の体育館で卒園式も行う。

行事を通して、小学校に足を運ぶことで、園児自身や園児の保護者も小学校へ親近感をもち、心の距離も近くなっていくと考えている。

◆繰り返し交流

「こぶし保育園」の方との関わりは、年間を通して繰り返し行われる。学校の行事に園児が参加するのみではなく、保育園行事のためにも、学校を利用するので、その打合せなど必然的に学校と保育園の職員が顔を合わせる機会が多くなる。また、これらの行事はほぼ毎年行うので、行事による交流は繰り返し長く継続することになる。

このように継続的に顔の見える職員間の交流を行うことは、連携における最大の武器となる。新入生に関する情報交流やお互いの取組の共有など、太いパイプによるしっかりした連携が可能となり、保護者の安心感を支えている。



学習発表会 1年生の演技



小学生の発表を観覧する園児

取組のよさ → (行事を通して)

[その1] 繰り返し交流できる。

[その2] 顔の見える職員間の交流で

太いパイプによる連携ができる。

北都幼稚園～学習を通しての交流

◆学習を通して

たくさんの卒園児が入学する「北都幼稚園」とは、総合的な学習の時間を通して交流している。今年度、5年生『共に生きる』の単元において、12月7日に幼稚園へ小学生が訪問し、2月13日には園児を小学校に招待する活動を行った。園児のことを想像しながら、どんな活動を一緒にするか考えたり、どんなふうに接するといいのか相談するなかで、人と関わる力・学習を生活に生かす力を育てることを狙っている。

来年度は、新6年生と新1年生という関係になり、校内でも関わりが増えていくことになるので、この学習の成果を生かしてほしいと願っている



リコーダーを使って園児とゲームをする

『共に生きる』幼稚園交流

第1弾 振り返りシート

2組 ともだちグループ

名前 _____

1. 自分の役割はなんでしたか？

ルールを説明したり、幼稚園じたちは、ちゃんときいてくれて楽しくできました。

2. 幼稚園交流を経て、感想を書きましょう。

最初は、うまくいかないか、とても不安だったけど、幼稚園じたちは、ちゃんときいてくれて楽しくできた。ルールも、いろいろ分かりやすいよう、工夫したおかげか、すんなりと分かってくれ、とてもうれしかったです。聞き取りやすく、大きな声では、きりとしゃべることができ、良かった。自分たちが考えたものを、楽しいと笑ってくれたので、そのときは、かわいいなと思いました。最後、いしょに手をつないでホールに向かうとき、「楽しかった」ときいたら、「楽しかった」といってくれて、とてもうれしかったです。



交流の成果を振り返る

3 おわりに

幼稚園や保育園との関わりによって、子ども同士や職員間での交流の機会が増え、より連携が強まるのを感じている。遊びや生活の中から学ぶ場面を設定し、丁寧に関わっている幼稚園や保育園・認定こども園の取組から小学校が学ぶところは大きい。その意識をもち、新1年生のこれまでの学びを生かし連続性・一貫性のある教育を目指したいと考えている。この機会を契機に今後も幼稚園・保育園・認定こども園との連携を築いていきたい。

【参考資料】

幼保小交流実施計画

札幌市立川北小学校

日 に ち	時 間	活動内容	活動場所
5月13日	10:20～ 12:20	学校公開日に近隣の幼稚園・保育園・認定こども園の保護者に案内を発送し、参観をしていただいた。近隣の園長先生や職員の方・保護者の方々が参加。	川北小学校
5月28日	9:00～ 10:00	運動会へのこぶし保育園児の見学参加を毎年行っている。こぶし保育園児は保育園の運動会も本校グラウンドを使用することになっている。	川北小学校
6月17日 6月24日	9:35～ 11:30	3年生が総合的な学習の時間で、こぶし保育園・北都幼稚園へ訪問。園の施設や活動の様子を見学させていただいた。	こぶし保育園 北都幼稚園
7月11日 7月19日	8:45～ 10:30	保育園の先生と保護者と園児が授業参観（普通学級・特別支援学級）と面談。入学後の心配ごとをお聞きし学校の取組などを説明した。	川北小学校
9月18日	7:00～ 13:00	こぶし保育園の運動会として本校のグラウンドと体育館を使用している。園児がグラウンドや体育館で毎年行事を行うことで、小学校に対して親しみを感じている。	川北小学校
9月28日	13:20～ 14:30	就学前園児・保護者学習参観日 近隣の幼稚園・保育園・認定こども園の園児と保護者に、1年生の授業参観を中心に校内を見学していただいた。	川北小学校
10月19日	9:00～ 10:00	学習発表会の観覧のため、こぶし保育園の園児が来校。	川北小学校
12月7日	10:00～ 11:30	5年生が総合的な学習の時間で、北都幼稚園へ訪問し、園児と交流した。	北都幼稚園
2月9日	13:00～ 14:30	新1年生体験入学・入学説明会	川北小学校
2月13日	10:00～ 11:30	北都幼稚園の園児が来校し、5年生と交流した。	川北小学校
3月20日	8:30～ 13:00	こぶし保育園の卒園式を本校体育館で行った。	川北小学校